

謹啓 皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、北空知4町地域公共交通活性化協議会では、北空知地域（妹背牛町、北竜町、秩父別町、沼田町）における地域公共交通のあり方に関する調査・検討を、地域内の自治体と連携して、進めております。

つきましては、皆様の交通行動や公共交通に対するご意見などをお聞きするため、アンケート調査を実施することといたしました。

町民の皆様の中から、無作為抽出の上、世帯主宛にアンケート調査票を送付しております。突然のお願いで、ご多用のところ誠に恐縮ではございますが、趣旨をご理解いただき、ご回答くださいますようお願い申し上げます。

なお、ご回答いただいた内容等は、すべて統計的に処理し、他の目的などに利用されることは絶対にございませんのでご安心ください。

謹白

北空知4町地域公共交通活性化協議会 会長 名苗 拓央

アンケート調査をご記入する際にお願いしたいこと

- ①「アンケート調査票」の回答に使用する筆記用具はどのようなものでも構いませんので、直接、数字や文字をご記入のうえ、ご家族分をまとめて同封の返信用封筒に入れ、ご返信ください。
- ②調査票は、各世帯に2部配布しております。調査は15歳以上の方を対象としております。
・ただし、対象となる方が3名以上いる場合には、対象者の中で自動車を運転しない方や公共交通（JRやバス、タクシーなど）を利用したいと思っている方が優先的にご記入いただけますようお願い申し上げます。
※単身世帯の方は、1部のみのご回答で結構です。
- ③本アンケートはインターネット上でも回答が可能です。
インターネットで回答される方は左記のQRコードを読み取るか、URLを直接入力の上、ご回答ください。
※インターネットで回答いただいた場合は、アンケート調査票を返信いただく必要はございません。

URL:<https://questant.jp/q/kitasorachi>

今回配布したもの

依頼文・アンケート調査票（A3）：2部（今、ご覧いただいている紙です）
返信用封筒（長3封筒）：1部

プライバシーの保護には十分配慮します

この調査は、皆様から無記名でご回答いただきますので、どなたが回答されたかは、こちらでは判断出来ないようになっております。

また、回答結果は統計的に処理し、「このようなご意見が何人・何%」というように整理いたしますので、個人等が公表されることは、決してございません。

業務の委託・お問合せ先について

この調査は、北空知4町地域公共交通活性化協議会が日本データサービス株式会社に業務を委託して実施いたしますので、お問合せについては、実施機関宛てにお願い申し上げます。

調査主体：北空知4町地域公共交通活性化協議会 事務局（空知総合振興局）《担当》高松・小川
岩見沢市8条西5丁目 ☎0126-20-0159

実施機関：日本データサービス株式会社 計画調査部 《担当》斉藤・中野
札幌市東区北16条東19丁目1-14 ☎011-780-1120

アンケート調査の各設問に対する回答は、調査票に直接ご記入の上、返信用封筒に入れて、9月30日（木）までに郵便ポストに入れてください。

問12 「安心感」のうち、以下の項目を比較したとき、どちらが、どの程度重要か、それぞれお答えください。

		9	7	5	3	1	3	5	7	9	
(1)	快適性	9	7	5	3	1	3	5	7	9	定時性

問13 「まちづくりへの影響」のうち、以下の項目を比較したとき、どちらが、どの程度重要かそれぞれお答えください。

(1)	観光客が来訪するための交通手段の確保	9	7	5	3	1	3	5	7	9	駅やバス停の拠点性
-----	--------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	-----------

問14 将来的な地域交通の維持・確保に向けて、あなたの考えをお答えください。
【いくつでも】

1. 他の行政サービスの見直しで財源を確保し、現行の地域交通の体制を維持すべき
2. 行政単独ではなく、利用していない住民も含めて、地域全体で運行経費の一部を負担しながら、地域交通を維持していくことが望ましい
3. 利便性は低下するが、利用実態に合わせた運行便数への見直しは止むを得ない
4. 運賃値上げや行政負担について話し合いを行った上で、一定の運行便数を確保すべき
5. 利用者が地域交通の運行時間帯に合わせて移動するなど、生活スタイルを変える必要がある
6. 利用実態に合わせて、運行路線の短絡化や車両の小型化など、運行規模の適切化を図りながら、地域交通を維持していくことが望ましい
7. その他 ()
8. わからない

4. JR留萌本線の存廃問題に関して、あなたの意見をお尋ねします。

問15 JR留萌本線（深川駅－留萌駅）は、JR北海道が単独で維持することが困難な線区と位置づけられており、JR留萌本線の存続について、議論が進められています。
なお、沿線自治体は深川沼田間の一部存続を求めているところです。
JR留萌本線の存続問題について、「鉄道を存続させるべき」か、「バス転換すべき」か、あなたの意見に当てはまるものをお答えください。

1. 鉄道を存続させるべきだと思う
2. 鉄道と同じ程度の所要時間や運行便数であれば、バス転換になっても良い
3. バス転換すべきだと思う
4. どちらでもない

◎沼田町や自治体間を結ぶ公共交通に関するご意見などありましたら、ご記入ください。

3. これからの公共交通を維持していく上で、何が重要かをお尋ねします。

地域の公共交通を維持していくために、以下の4つの項目から考えるとき、あなたはどちらが、どの程度重要だと考えますか？問10(1)～問13(1)から、それぞれお答えください。

【用語の説明】

- ①運行コストが安い (公共交通を維持していく上で、かかる費用のこと)
- ②サービスレベルが高い (運賃、所要時間、家からバス停や駅までの距離、運行頻度)
- ③安心感がある (車内の快適性、定時性)
- ④まちづくりに影響を与える (観光客が来訪するための交通手段の確保、駅やバス停のまちづくりに対する拠点性)

【回答例】 運行コストとサービスレベルを比べると、**運行コストの方が「やや重要」**だと思ふとき

	左の項目の方が絶対に重要	左の項目の方がとても重要	左の項目の方がやや重要	左の項目の方が重要	同じくらい重要	右の項目の方がやや重要	右の項目の方が重要	右の項目の方がとても重要	右の項目の方が絶対に重要	
運行コスト	9	7	5	3	1	3	5	7	9	サービスレベル

○をつけてください

1. 同じくらい重要 3. やや重要 5. 重要 7. とても重要 9. 絶対に重要

問10 地域で公共交通を維持していく上で、以下の項目を比較したとき、どちらが、どの程度重要か、それぞれお答えください。

		9	7	5	3	1	3	5	7	9	
(1)	運行コスト	9	7	5	3	1	3	5	7	9	サービスレベル
(2)	運行コスト	9	7	5	3	1	3	5	7	9	安心感
(3)	運行コスト	9	7	5	3	1	3	5	7	9	まちづくりへの影響
(4)	サービスレベル	9	7	5	3	1	3	5	7	9	安心感
(5)	サービスレベル	9	7	5	3	1	3	5	7	9	まちづくりへの影響
(6)	安心感	9	7	5	3	1	3	5	7	9	まちづくりへの影響

問11 「サービスレベル」のうち、以下の項目を比較したとき、どちらが、どの程度重要か、それぞれお答えください。

(1)	運賃	9	7	5	3	1	3	5	7	9	所要時間
(2)	運賃	9	7	5	3	1	3	5	7	9	家からバス停または駅までの距離 バス停や駅から目的地までの距離
(3)	運賃	9	7	5	3	1	3	5	7	9	運行頻度
(4)	所要時間	9	7	5	3	1	3	5	7	9	家からバス停または駅までの距離 バス停や駅から目的地までの距離
(5)	所要時間	9	7	5	3	1	3	5	7	9	運行頻度
(6)	家からバス停または駅までの距離 バス停や駅から目的地までの距離	9	7	5	3	1	3	5	7	9	運行頻度

公共交通に関するアンケート調査票

- 選択肢に○をつける質問には「1つだけ」、「いくつでも」の2種類がございます。
- 質問の中で、部分には、当てはまる数字、あるいは質問の内容を踏まえた具体的な記述をお願いします。

1. あなたご自身のことについて教えてください

問1 あなたの性別・年齢

①性別	1. 男性	2. 女性			
②年齢	1. 10歳代	2. 20歳代	3. 30歳代	4. 40歳代	5. 50歳代
	6. 60～64歳	7. 65～69歳	8. 70～74歳	9. 75歳以上	

問2 あなたの職業 【1つだけ】

1. 会社員・団体職員	2. 自営業	3. 農・林・水産業	4. 公務員
5. パート・アルバイト	6. 学生	7. 主婦・主夫	8. 無職
9. その他 (<input type="text"/>)			

問3 あなたの住所 【1つだけ】

1. 北一条	2. 南一条	3. 旭町	4. 本通	5. 緑町	6. 西町
7. 沼田	8. 北竜	9. 高穂	10. 共成	11. 東予	12. 恵比島
13. 更新	14. 幌新	15. 真布			

問4 免許・自動車の保有状況 【1つだけ】

1. 免許も自動車も持っている	2. 免許も自動車もあるが免許返納を考えている
3. 免許はあるが、自動車はない	4. 以前は免許を持っていたが、免許返納をした
5. 免許を持ったことがない	

中面(P2)の「問8 通学・通勤の状況」へお進みください。

※問4で「1.」もしくは「2.」と回答された方にお聞きします。

問5 自動車の運転意向 【1つだけ】

1. (<input type="text"/>)歳頃まで運転したい	2. できる限りずっと運転したい
3. 今すぐにでもやめたい(免許返納したい)	4. わからない
5. その他 (<input type="text"/>)	

※問4で「1.」もしくは「2.」と回答された方にお聞きします。

問6 将来、運転が困難になった場合の移動手段 【いくつでも】

1. 徒歩、自転車	2. バスを利用する
3. JRを利用する	4. タクシーを利用する
5. 外出支援サービスを利用する	6. 家族や知り合いに送迎してもらう
7. 町内の便利なところに引っ越す	8. 町外の便利なところに引っ越す
9. 外出を控える	10. その他 (<input type="text"/>)

※問4で「1.」もしくは「2.」と回答された方にお聞きします。

問7 免許返納により困ること 【いくつでも】

1. 買い物に行けなくなる	2. 通院ができなくなる
3. 仕事ができなくなる	4. 自分の趣味の活動が制限される
5. 特に困ることはない	6. その他 (<input type="text"/>)

2. あなたの日常生活状況について教えてください

問8 通学・通勤の状況についてお聞きします。

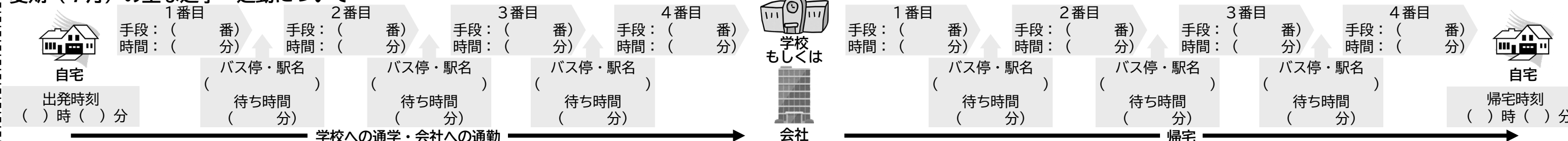
①通学・通勤の状況【1つだけ】

1. 通学している 2. 通勤している（パート・アルバイトを含む）
 3. 通学・通勤はしていない → 「問9 主な買い物及び通院の状況」へお進みください。

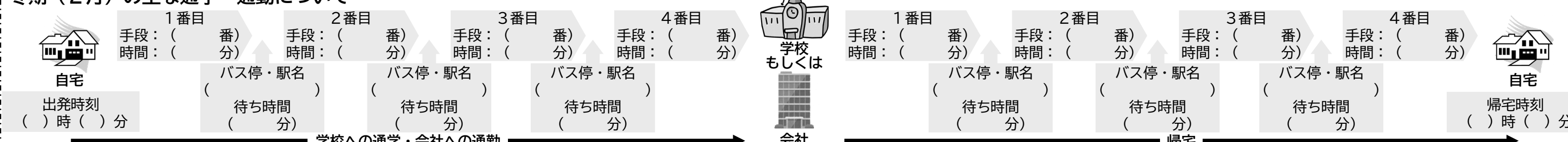
②夏期（7月）と冬期（2月）の主な通学・通勤についておたずねします。通学・通勤時に利用する主な交通手段や乗り継ぎ場所、所要時間を以下にご記入ください。交通手段（徒歩を含む）については、下表から選んで番号をご記入ください。（町内公共交通もしくは、その他を選択した方は、具体的な路線名、乗り物名もご記入ください。）
 また、夏期と冬期が全く同じ場合は夏期のみのご記入とし、冬期の交通手段や出発時刻などが変わる場合は、夏期と冬期の両方をご記入ください。
 なお、交通手段については、4番目まで記載いただく必要はありません。

- 【交通手段】1. 徒歩 2. 自転車 3. スクールバス 4. 自動車(自分の運転) 5. 自動車(家族の送迎) 6. 自動車(家族以外の送迎) 7. JR (留萌方面) 8. JR (深川方面) 9. JR (滝川方面) 10. 高速るもい号 11. 留萌旭川線 12. 北竜線 13. 深滝線 14. 沼田線 15. 滝川北竜線 16. 沼田町営バス 17. 乗合タクシー 18. タクシー 19. 原付・バイク 20. その他 ()

夏期（7月）の主な通学・通勤について



冬期（2月）の主な通学・通勤について



問9 主な買い物及び通院の状況についてお聞きします。（選択肢から当てはまる番号を記入、もしくは具体的な施設名などをご記入ください）

項目	選択肢	主な買い物の状況				主な通院の状況				
		不足しているものの 買い足しなど日常的な買い物		まとめた購入など 大型商業施設での買い物		軽い症状などでの 受診、通院		総合医療施設などへの 通院、入院		
		行先①	行先②	行先①	行先②	行先①	行先②	行先①	行先②	
①主な行き先の市町名【2つまで】	1. 深川市 2. 旭川市 3. 札幌市 4. 滝川市 5. 留萌市 4. 妹背牛町 5. 北竜町 6. 秩父別町 7. 沼田町 8. その他	選択肢 記入欄 その他 記入欄	番	番	番	番	番	番	番	番
②目的地に行く頻度【1つだけ】	1. ほぼ毎日 2. 週に2日以上 3. 週に1回 4. 2週間に1回 5. 月に1回 6. 数か月に1回 7. めったに行かない	選択肢 記入欄	番	番	番	番	番	番	番	番
③主な行先までの 交通手段 【3つまで】	1. 徒歩 2. 自転車 3. 自動車(自分の運転) 4. 自動車(家族の送迎) 5. 自動車(家族以外の送迎) 6. JR (留萌方面) 7. JR (深川方面) 8. JR (滝川方面) 9. 高速るもい号 10. 留萌旭川線 11. 北竜線 12. 深滝線 13. 沼田線 14. 滝川北竜線 15. 沼田町営バス 16. 乗合タクシー 17. タクシー 18. 原付・バイク 19. その他	交通 手段①	番	番	番	番	番	番	番	番
		交通 手段②	番	番	番	番	番	番	番	番
		交通 手段③	番	番	番	番	番	番	番	番
		その他 記入欄								
④目的地に到着する時間帯	記入例) (8) 時台		()時台	()時台	()時台	()時台	()時台	()時台	()時台	
⑤目的地での滞在時間	記入例) (2) 時間 (00) 分		()時間 ()分	()時間 ()分	()時間 ()分	()時間 ()分	()時間 ()分	()時間 ()分	()時間 ()分	
⑥あわせて行う 他の目的 【いくつでも】	1. 通学 2. 通勤 3. 買い物 4. 通院 5. その他私用 6. その他	選択肢 記入欄 その他 記入欄	番	番	番	番	番	番	番	番